

**4**  $y$  は  $x$  に反比例し、比例定数は 3 です。このとき、 $x$  の値とそれに対応する  $y$  の値について、下のアからエまでのの中から正しいものを 1 つ選びなさい。ただし、 $x$  の値が 0 の場合は考えないものとします。

ア  $x$  の値と  $y$  の値の和は一定で、比例定数 3 に等しい。

イ  $y$  の値から  $x$  の値をひいた差は一定で、比例定数 3 に等しい。

ウ  $x$  の値と  $y$  の値の積は一定で、比例定数 3 に等しい。

エ  $y$  の値を  $x$  の値でわった商は一定で、比例定数 3 に等しい。